

『腕章』で身近に見守り活動を 大崎ロータリークラブが贈呈



3月1日(月)、大崎町中央公民館において、南九州大崎ロータリークラブから大崎町PTA連絡協議会へ『腕章』が贈られ、その贈呈式がありました。

贈られた腕章は約300枚で、各小・中学校に配布され、見守り活動などの際に活用されることになっています。

同クラブの福田仁司さん(写真左)は「この腕章を活用して、気軽に身近に児童・生徒の見守り活動を行ってほしいです」と述べられました。

飲食店応援プロジェクト 役場で弁当販売がありました



2月17日(水)から3月1日(月)の間、役場庁舎1階ロビーにおいて、「おおさきお弁当マルシェ」が実施されました。

これは、コロナの影響により売上げ減少が著しい町内飲食店の支援を目的に、試験的に行われました。

参加した町内飲食店は12店舗で、日替わりでお弁当や惣菜などが販売されました。

地元住民や役場職員などが購入に訪れ、「おおさきお弁当マルシェ」は大盛況となりました。

アストレ大隅の更なる活用を！ 町・県・支援団体が3者協定締結

2月10日(水)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅を、陸上競技の人口増加や競技力向上、交流人口の増加、地域活性化などに活用することを目的に、同施設の活用に関する大隅アスリートサポートチーム、鹿児島県および大崎町の3者連携協定の締結式が行われました。

当日は、鹿児島県から迫貴美文化スポーツ局長(写真右)、同サポートチーム児玉貴洋会長(写真中)、東町長(写真左)が出席されました。

同サポートチームは大隅地域を中心とした35名で構成されており、陸上選手らの支援を行っています。

同サポートチームの児玉会長は「連携協定を結ぶにあたり、大変身の引き締まる思いであるとともに、とても嬉しい気持ちです。大崎町から国体選手やオリンピックを輩出していけたらと思っています」と述べられました。

